

## 平成 20 年 9 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 7 月 11 日

上場会社名 マルサンアイ株式会社  
 コード番号 2551  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下村 鈞爾  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 伊藤 明徳

上場取引所 名証二部  
 URL <http://www.marusanai.co.jp/>  
 TEL (0564) 27-3700

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 9 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 9 月 21 日 ~ 平成 20 年 6 月 20 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第3四半期	13,386	△2.0	110	—	△35	—	△775	—
19年9月期第3四半期	13,666	△6.8	△80	—	△40	—	△123	—
19年9月期	18,177	—	△32	—	△103	—	△137	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月期第3四半期	△67	99	—	—
19年9月期第3四半期	△10	81	—	—
19年9月期	△11	99	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年9月期第3四半期	14,501	2,099	14.5	183	84
19年9月期第3四半期	15,909	2,942	18.5	257	91
19年9月期	15,811	2,931	18.5	257	01

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年9月期第3四半期	974	△179	△226	1,182
19年9月期第3四半期	98	△212	△35	582
19年9月期	695	△471	△329	624

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
19年9月期	円 銭 — —	円 銭 5 00	円 銭 5 00	百万円 57	% —	% 1.9
20年9月期 (実績)	— —	— —	— —	—	—	—
20年9月期 (予想)	— —	— —	0 00	—	—	—

### 3. 平成 20 年 9 月期の連結業績予想 (平成 19 年 9 月 21 日 ~ 平成 20 年 9 月 20 日)

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
	17,481 △3.8	128 —	△161 —	△880 —	△76 71

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成 20 年 9 月期第 1 四半期の個別業績（平成 19 年 9 月 21 日 ～ 平成 20 年 6 月 20 日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 9 月期第 3 四半期	13,093	△2.0	103	—	△60	—	△751	—
19 年 9 月期第 3 四半期	13,361	△6.9	△92	—	△49	—	△130	—
19 年 9 月期	17,681	—	△60	—	△162	—	△150	—

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 9 月期第 3 四半期	△65	87	—	—
19 年 9 月期第 3 四半期	△11	41	—	—
19 年 9 月期	△13	21	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20 年 9 月期第 3 四半期	14,305		2,059		14.4		180	67
19 年 9 月期第 3 四半期	15,729		2,905		18.5		254	82
19 年 9 月期	15,540		2,882		18.5		252	75

2. 平成 20 年 9 月期の個別業績予想（平成 19 年 9 月 21 日 ～ 平成 20 年 9 月 20 日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	17,043	△3.6	92	—	△204	—	△923	—	△80	44

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の連結及び個別の業績予想は、平成 20 年 5 月 2 日の中間決算発表時の業績予想からの変更はありません。

なお、当該業績予想でのデリバティブ評価損は、中間決算期末（平成 20 年 3 月 20 日）時点の 1 億 84 百万円にて算出しております。

今後の為替相場の動向によってデリバティブ評価損の計上額が増減いたしますが、ご参考までに第 3 四半期末（平成 20 年 6 月 20 日）時点で算出したデリバティブ評価損 79 百万円をもって業績予想を算出したしますと、連結及び個別の通期の業績予想は、経常利益、当期純利益とも 1 億 5 百万円増加する見込であります。

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（平成 19 年 9 月 21 日～平成 20 年 6 月 20 日）におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題による影響や、原油価格及び穀物価格の高騰による消費者物価の上昇を受け、景気の先行きは不透明感が強まってまいりました。

食品業界全般におきましては、ここ最近の食品の安全性を揺るがす事件を受け、消費者の「食の安全・安心」への関心が高まっており、各企業においては、コンプライアンス（法令遵守）に取り組む動きが進んでおります。また、原材料等の高騰を受け、各企業において値上げや企業再編の動きが進んでおります。

みそ業界におきましては、主原料である大豆のみならずダンボール等の包装材料費の急騰が製造原価を大幅に引き上げる結果となり、各社において、値上げに踏み切りましたが、大豆価格の高騰は続いており、予断を許さない状況となっております。

豆乳業界におきましては、野菜系飲料等の健康飲料の多様化や一昨年のイソフラボンに関する報道を受け、需要は減少傾向にありましたが、ここ最近昨年実績をクリアするなど底打ち感があります。

このような環境の中で、当社は消費者の皆様方に安全で安心できる製品の提供に努めるとともに、積極的な新製品の開発や、安全・衛生・品質管理の徹底を図り、事業の効率化やコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第 3 四半期の業績は、みその値上げに伴い販売促進の回数が減少し、みその売上が落ち込んだことと、豆乳の売上が回復したものの上半期に苦戦したことが影響して、売上高は 133 億 86 百万円（前年同四半期比 2.0%減）、コスト削減に努めた結果、営業利益は 1 億 10 百万円（前年同四半期は 80 百万円の損失）、円高の影響による長期の通貨オプション契約等に係るデリバティブ評価損 79 百万円を営業外費用に計上し、経常損失は 35 百万円（前年同四半期は 40 百万円の損失）、繰延税金資産の取り崩し等により、法人税等調整額 7 億 23 百万円を計上したため、四半期純損失は 7 億 75 百万円（前年同四半期は 1 億 23 百万円の損失）となりました。

なお、セグメント別の売上高は下表のとおりであります。

（百万円未満切捨て）

	平成 19 年 9 月期第 3 四半期		平成 20 年 9 月期第 3 四半期		前年同四半期比
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	%
生みそ	3,649	26.7	3,495	26.1	△4.2
調理みそ	686	5.0	770	5.8	12.2
即席みそ	416	3.1	395	2.9	△4.9
みそ事業計	4,752	34.8	4,661	34.8	△1.9
豆乳	5,746	42.1	5,395	40.3	△6.1
飲料	2,424	17.7	2,564	19.2	5.8
豆乳飲料事業計	8,170	59.8	7,960	59.5	△2.6
その他	743	5.4	764	5.7	2.8
売上高合計	13,666	100.0	13,386	100.0	△2.0

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 13 億 9 百万円減少し 145 億 1 百万円となりました。減少の内訳は、流動資産が 42 百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金が 5 億 10 百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が 1 億 43 百万円減少したことや未収入金の減少 1 億 32 百万円、前渡金の減少 1 億 8 百万円等によるものであります。

また、固定資産は 12 億 67 百万円減少いたしました。その主な要因は、繰延税金資産の取り崩しによる減少 7 億 14 百万円や、機械装置及び運搬具の減少 2 億 84 百万円、建物及び構築物の減少 1 億 38 百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ 4 億 77 百万円減少し 124 億 2 百万円となりました。減少の内訳は、流動負債が 2 億 88 百万円減少いたしました。その主な要因は未払金の減少 1 億 16 百万円、支払手形及び買掛金の減少 1 億 7 百万円等によるものであります。

また固定負債は 1 億 88 百万円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金が増加しましたが、社債の償還による 4 億円の減少等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ 8 億 32 百万円減少し 20 億 99 百万円となりました。その要因は利益剰余金が 8 億 32 百万円減少したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フロー）

当第 3 四半期連結会計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動により 9 億 74 百万円増加し、投資活動により 1 億 79 百万円減少し、財務活動により 2 億 26 百万円減少いたしました。この結果、現金及び現金同等物は 5 億 58 百万円の増加となり、当第 3 四半期末残高は 11 億 82 百万円（前年同期比 103.1%増）となりました。

(各活動別の説明及び前年同期比)

営業活動は、未払金の減少額 1 億 19 百万円、仕入債務の減少額 1 億 7 百万円等の減少要因に対し、減価償却費 5 億 34 百万円や売上債権の減少額 1 億 44 百万円、棚卸資産の減少額 1 億 16 百万円等の増加要因がありました。この結果、営業活動全体として前第 3 四半期連結会計期間と比べて収入が 8 億 75 百万円（前年同期比 885%増）の増加となりました。

投資活動は、役員保険解約による収入 1 億 15 百万円等の増加要因に対し、有形固定資産の取得による 2 億 95 百万円等の減少要因がありました。この結果、投資活動全体として前第 3 四半期連結会計期間と比べて支出が 32 百万円（前年同期比 15.5%減）減少いたしました。

財務活動は、長期借入による収入 27 億円、長期借入の返済による支出 25 億 16 百万円、社債償還による支出 4 億円となりました。この結果、財務活動全体として前第 3 四半期連結会計期間と比べて支出が 1 億 90 百万円（前年同期比 530.8%増）の増加となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 20 年 9 月期の通期業績予想につきましては、売上高及び営業利益は概ね予定どおり推移しており、現時点におきましては、平成 20 年 5 月 2 日の中間決算発表時の業績予想からの変更はありません。

なお、当該業績予想でのデリバティブ評価損は、中間決算期末（平成 20 年 3 月 20 日）時点の 1 億 84 百万円にて算出しております。

今後の為替相場の動向によってデリバティブ評価損の計上額が増減いたしますが、ご参考までに第 3 四半期末（平成 20 年 6 月 20 日）時点で算出したデリバティブ評価損 79 百万円をもって業績予想を算出いたしますと、連結及び個別の通期の業績予想は、経常利益、当期純利益とも 1 億 5 百万円増加する見込であります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

主な内容は、有形・無形固定資産の減価償却の方法について、年度見込額のうち当四半期分を計上しております。また、その他影響額が僅少な項目につき、一部簡便的な処理を用いております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	663	1,264	600	90.6	754
2 受取手形及び売掛金	3,282	2,862	△419	△12.8	3,006
3 たな卸資産	1,384	1,398	14	1.0	1,514
4 繰延税金資産	257	340	82	31.9	349
5 未収法人税等	15	—	△15	△100.0	8
6 その他	696	511	△185	△26.6	786
7 貸倒引当金	△2	△2	0	—	△3
流動資産合計	6,296	6,374	77	1.2	6,416
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	3,039	2,884	△155	△5.1	3,022
(2) 機械装置及び運搬具	1,957	1,828	△128	△6.6	2,113
(3) 土地	2,636	2,604	△32	△1.2	2,636
(4) 建設仮勘定	262	2	△260	△99.1	0
(5) その他	54	44	△10	△19.8	52
有形固定資産合計	7,951	7,364	△587	△7.4	7,825
2 無形固定資産	56	51	△4	△8.3	54
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	529	545	16	3.1	534
(2) 繰延税金資産	719	0	△719	△100.0	714
(3) その他	363	165	△197	△54.4	265
(4) 貸倒引当金	△8	△0	8	—	△0
投資その他の資産合計	1,603	711	△892	△55.6	1,513
固定資産合計	9,612	8,127	△1,484	△15.4	9,394
資産合計	15,909	14,501	△1,407	△8.8	15,811

科 目	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	1,967	2,045	78	4.0	2,152
2 一年以内返済予定長期借入金	2,950	2,749	△200	△6.8	2,762
3 未払法人税等	—	13	13	—	—
4 賞与引当金	195	340	144	74.1	300
5 未払金	1,298	1,272	△25	△1.9	1,389
6 その他	777	432	△345	△44.4	538
流動負債合計	7,189	6,855	△333	△4.6	7,144
II 固定負債					
1 社債	400	—	△400	△100.0	400
2 長期借入金	3,573	3,713	139	3.9	3,516
3 繰延税金負債	10	11	0	8.7	11
4 退職給付引当金	1,420	1,458	37	2.7	1,448
5 役員退職慰労引当金	162	160	△2	△1.3	167
6 その他	209	203	△5	△2.9	192
固定負債合計	5,777	5,546	△230	△4.0	5,735
負債合計	12,966	12,402	△563	△4.3	12,879
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	865	865	—	—	865
2 資本剰余金	657	657	—	—	657
3 利益剰余金	1,471	625	△845	△57.5	1,457
4 自己株式	△45	△46	△0	—	△45
株主資本合計	2,948	2,102	△846	△28.7	2,935
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	3	△14	△17	—	0
2 為替換算調整勘定	△11	7	19	—	△4
評価・換算差額等合計	△7	△6	1	—	△4
III 少数株主持分	1	3	1	79.7	0
純資産合計	2,942	2,099	△843	△28.7	2,931
負債、純資産合計	15,909	14,501	△1,407	△8.8	15,811

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	13,666	13,386	△279	△2.0	18,177
II 売上原価	9,773	9,845	71	0.7	13,015
売上総利益	3,893	3,541	△351	△9.0	5,161
III 販売費及び一般管理費	3,973	3,430	△542	△13.7	5,194
営業利益又は営業損失(△)	△80	110	190	—	△32
IV 営業外収益					
1 受取利息	1	2	1	91.3	2
2 投資有価証券売却益	15	1	△13	△90.7	15
3 技術指導料収入	—	34	34	—	—
4 賃貸収入	—	17	17	—	22
5 デリバティブ評価益	63	—	△63	△100.0	—
6 為替差益	43	—	△43	△100.0	51
7 持分法による投資利益	2	13	11	523.3	2
8 その他	30	12	△18	△59.7	22
営業外収益合計	156	81	△74	△47.7	116
V 営業外費用					
1 支払利息	85	82	△2	△3.4	115
2 たな卸資産処分損	18	17	△1	△7.3	32
3 デリバティブ評価損	—	79	79	—	21
4 為替差損	—	19	19	—	—
5 その他	12	28	16	133.8	17
営業外費用合計	117	228	111	94.9	187
経常損失	△40	△35	5	△12.5	△103
VI 特別利益					
1 固定資産売却益	—	0	0	—	—
2 貸倒引当金戻入益	—	0	0	—	—
特別利益合計	—	0	0	—	—
VII 特別損失					
1 固定資産売却損	2	—	△2	△100.0	2
2 固定資産除却損	12	0	△11	△95.8	13
3 固定資産減損損失	—	—	—	—	28
4 投資有価証券評価損	—	2	2	—	—
特別損失合計	14	2	△11	△80.2	44
税金等調整前 四半期(当期)純損失	△55	△37	17	—	△148
法人税、住民税及び事業税	9	11	1	14.3	15
法人税等調整額	56	723	667	1,187.9	△27
少数株主利益	1	2	0	29.2	0
四半期(当期)純損失	△123	△775	△651	527.2	△137

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	(参考) 平成19年9月期
	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 税金等調整前四半期(当期)純損失	△55	△37	△148
2 減価償却費	498	534	689
3 貸倒引当金の増減額	0	△1	△6
4 賞与引当金の増減額	△162	39	△57
5 退職給付引当金の増加額	68	10	96
6 役員退職慰労引当金の減少額	△25	△7	△20
7 受取利息及び受取配当金	△3	△4	△5
8 投資有価証券売却益	△15	△1	△15
9 持分法による投資利益	△2	△13	△2
10 支払利息	85	82	115
11 デリバティブ評価損益	△63	79	21
12 固定資産減損損失	—	—	28
13 売上債権の減少額	50	144	333
14 たな卸資産の増減額	50	116	△80
15 仕入債務の減少額	△307	△107	△121
16 未払金の増減額	18	△119	109
17 その他資産の増減額	△27	250	△112
18 その他負債の増減額	82	61	△22
19 その他	5	9	8
小計	198	1,036	810
20 利息及び配当金の受取額	3	4	5
21 利息の支払額	△87	△81	△114
22 法人税等の支払額	△32	△2	△30
23 法人税等の還付額	17	17	25
営業活動によるキャッシュ・フロー	98	974	695
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 有形固定資産の取得による支出	△513	△295	△765
2 無形固定資産の取得による支出	△29	△0	△29
3 投資有価証券の取得による支出	△9	△11	△13
4 投資有価証券の売却による収入	312	11	312
5 役員保険積立による支出	△9	△2	△12
6 役員保険解約による収入	32	115	32
7 その他	5	3	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212	△179	△471
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 長期借入れによる収入	2,600	2,700	3,200
2 長期借入金の返済による支出	△2,553	△2,516	△3,398
3 社債償還による支出	—	△401	—
4 自己株式の取得による支出	△33	△0	△33
5 親会社による配当金の支払額	△97	△57	△97
6 定期性預金の払戻による収入	195	195	195
7 定期性預金の預入による支出	△146	△146	△194
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35	△226	△329
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	1	△8	△0
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>	△147	558	△105
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	729	624	729
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	582	1,182	624